平成18年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目:作物】

- 1. 次の三つについて説明しなさい。
 - ①田畑輪換
 - ②生育診断技術
 - ③置換作物
- 2. 次の(1)、(2)、(3)の用語群のうちの一つを選んで簡潔に説明しなさい。 ただし、(1)と(2)はその用語のすべてを、(3)は四つの用語のうちの二つを選ん で解答しなさい。
 - (1) 稲・麦類
 - ①有効茎歩合
 - ②小麦の除草法
 - (2) 豆・いも類
 - ①豆類の地上子葉型と地下子葉型
 - ②バレイショまたはカンショのイモ肥大機構
 - (3)特產作物、雜穀
 - ①夏ソバの生育及び結実特性
 - ②茶栽培における堆肥の役割
 - ③蚕の新規用途向き品種
 - ④新エネルギーとしてのサトウキビ
- 3. 次の設問に解答しなさい。

わが国の作物生産では収量を増加すると同時に生産物の品質を向上することが重要な 課題となっている。生産物の品質を低下させる要因と、それに対して品質を向上するた めの技術的対策について、具体的な作物を例に挙げて説明しなさい。

平成18年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目:園芸】

- 1.「耐性菌」について、簡潔に説明しなさい。(400字程度)
- 2. 次の(1)、(2)、(3)の用語群のうち一つを選んで、そのうち四つについて簡潔に 説明しなさい。(各400字程度)
 - (1) 野菜
 - ①予冷
 - ②寒締め栽培
 - ③緑植物春化型植物と種子春化型植物の違いと代表的野菜名
 - ④EC制御法
 - (5) G A P
 - (2) 果樹
 - ①生理的落果
 - ②他動的単為結果
 - ③幼若性
 - ④隔年交互結実
 - ⑤自発休眠
 - (3) 花
 - ①夏季の高温・強光障害の対処法
 - ②キクの直挿し栽培
 - ③バラ切り花の品質保持技術
 - ④カーネーションの二年切り栽培
 - ⑤CAM植物
- 3. 次の(1)、(2)、(3)の設問から一つ選んで説明しなさい。(1,600字以内)
 - (1)近年、野菜の輸入が増加し、野菜の種類によっては国内生産を脅かすまでになっている。これに対して国内生産を維持していくには、産地としてどのような方策が考えられますか。野菜輸入の動向、影響に対する基本的方策と、主要野菜2種類を選び具体的方策について述べなさい。
 - (2) 果樹について、ポジティブリスト制度の実施に伴う技術的な問題点とその対策について述べよ。
 - (3) あなたが担当している地域における花き生産の20年後のあるべき姿を想定し、その実現に必要な対策や技術を現状と比較しながら具体的に記載しなさい。

平成18年度 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択科目:畜産】

- 1. 次の用語について簡潔に説明しなさい。ただし、(1) の二つの用語は必須課題として必ず解答し、(2) の①から⑩の用語については、その中から三つを選択して解答すること。
 - (1) 必須
 - ① ボディコンデションスコア ー
 - ② ヘテローシス
 - (2) 選択
 - ① GPセンター
 - ② 「地鶏」表示
 - \bigcirc PRRS
 - ④ 踏み込み式豚舎
 - ⑤ 乳用牛群検定
 - ⑥ 乳房炎
 - ⑦ つる牛
 - ⑧ F1肥育
 - ⑨ シードペレット
 - ⑩ フリーク評点
- 2. 次の二つの設問から一つを選んで解答しなさい。
 - ① 住宅地に近接する畜産経営では、畜舎や糞尿処理施設に起因する悪臭に対する苦情が多発しています。あなたの活動する地域で、このような悪臭問題が起きたときに、 どのような対応をし、指導するか、具体的に説明しなさい。
 - ② 近年、乳牛や肉用牛について受胎率の低下等による生産性の悪化が懸念されています。あなたの活動している地域における乳牛や肉用牛の繁殖の実態を概説するとともに、繁殖性低下に結びつくと考えられる要因を二つあげ、それぞれの要因について改善策を簡潔に記述しなさい。

平成18年普及指導員資格試験 【審査課題イ:土壌及び肥料】

- 1. 次の五つの用語のすべてについて簡潔に説明しなさい。
- (1) 乾土効果
- (2) 複合肥料
- (3) 老朽化水田
- (4) 土壤浸食
- (5) 土壌三相
- 2. 次の設問に解答しなさい。

近年、米の品質低下が問題となっています。品質低下の要因と高品質米安定生産のための改善策について土壌・肥料の立場から述べなさい。

平成18年 普及指導員資格試験 審査課題 イ 【選択項目:植物保護】

- 1. 次の八つの用語の中から、五つを選び、それぞれを簡潔に説明しなさい。(全体で解答用紙二枚以内)
 - ①マルチライン
 - ②弱毒ウイルス
 - ③バンカー植物
 - ④リサージェンス
 - ⑤ SU 剤抵抗性雑草
 - ⑥鳥獣害の視覚的忌避法とバッファーゾーン
 - ⑦発生予察
 - ⑧特定農薬
- 2. 次の設問に解答しなさい。(全体で解答用紙二枚以内)

平成15年に改正された食品衛生法に基づき、残留農薬のポジティブリスト制度が施行されました。この制度はどんな制度か、また、農薬使用にあたり、これまで以上に留意しなければならない事項及びそれを農家に効果的に伝達・指導するにはどのようにしたらよいか述べなさい。

平成18年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目:労働・機械及び農作業】

- 1. 次の(1)から(3)のすべてについて、簡潔に説明しなさい。
 - (1) 農業機械化について、機械化の利点と経営上の利点をそれぞれ述べなさい。
 - (2)機械作業の間にある人力作業の問題点、改善事例を述べなさい。
 - (3) GAP(適正農業規範)について、その概要と日本における取り組みについて述べな さい。
- 2. 次の(1) または(2) のうち一つを選んで、簡潔に説明しなさい。
 - (1) 労働
 - ①農作業環境騒音について、その現状、測定法、評価法、許容基準、軽減対策に ついて知ることを記しなさい。
 - ②作業姿勢と疲労の関係について基本姿勢別に解説しなさい。
 - (2) 機械
 - ①野菜作機械化の現状と、米麦作に比べて機械化の進展が遅れている理由を説明 しなさい。
 - ②「トラクタのエンジンが始動しない、または、始動しにくい」という不調があった。考えられる原因(5項目以上)と必要な処置を述べなさい。
- 3. 次の二つの設問から一つを選んで解答しなさい。
 - (1) 高齢化に伴う、心身諸機能の変化について、特徴的な事柄を記述しなさい。
 - (2) 農業における生産コスト低減法について機械作業を例に、考えられる対策を述べなさい。

平成18年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目:地域計画及び環境】

- 1. 次の用語から五つ選んで、各100字程度で内容を簡潔に説明しなさい。
 - (1) 合併浄化槽
 - (2) バイオマス・エネルギー
 - (3) 里山
 - (4) どぶろく特区
 - (5) 都市計画区域
 - (6) 限界集落
- 2. 次の設問のすべてについて解答しなさい。
 - (1) 農山村でも子ども達が犯罪の被害にあうことが多くなっています。こうした状況 になった要因を三つ以上あげて、それぞれの要因への対策を述べなさい。(600 字程度)
 - (2)農家民宿の開業を目指している女性農業者に対していかなる支援を行うべきか、 経営の発展段階に応じた支援活動のあり方について具体的に述べなさい。(600 字程度)

平成18年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【審査課題:流通及び加工】

- 1. 次の用語のすべてについて農産物の流通及び加工の視点から簡潔に説明しなさい。(各項目100~200字程度)
 - (1) ポジティブリスト制度
 - (2) ブレンド米
 - (3) 食品のハザード (危害要因)
 - (4) 中食(なかしょく)
 - (5) 製品ライフサイクル論
- 2. 次の設問に解答しなさい。

地域の農産加工グループ等で、生産した野菜を漬け物に加工して農産物直売所等で販売する事例が増えています。具体的な品目を示して、その製造と販売における品質管理及びマーケティング上の要点を述べなさい。(800字程度)

平成18年 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目:経営管理】

- 1. 次の用語のうちから四つを選んで、内容を簡潔にそれぞれ200字程度で説明しなさい。
 - (1) 青色事業専従者給与
 - (2) 農事組合法人
 - (3) 特定農業団体
 - (4) 純資産
 - (5) 当座比率
 - (6) 非消費支出
 - (7) 認定農業者
 - (8) 農家経済余剰
- 2. 次の設問に解答しなさい。

個人農業者が、経営の多角化により加工部門に取り組み、夫が農産物の生産を、妻が 自家農産物による加工品の製造を分担する場合、経営管理をどのように指導したら良い か、あなたの考えを述べなさい。